

# 城陽おひさまプロジェクト news

第 17 号 2015 年 6 月 16 日 NPO 法人・市民共同発電をひろげる城陽の会

(0774-55-4190)

## 5 月 2 3 日 講演会・通常総会を開催、文化パークにて

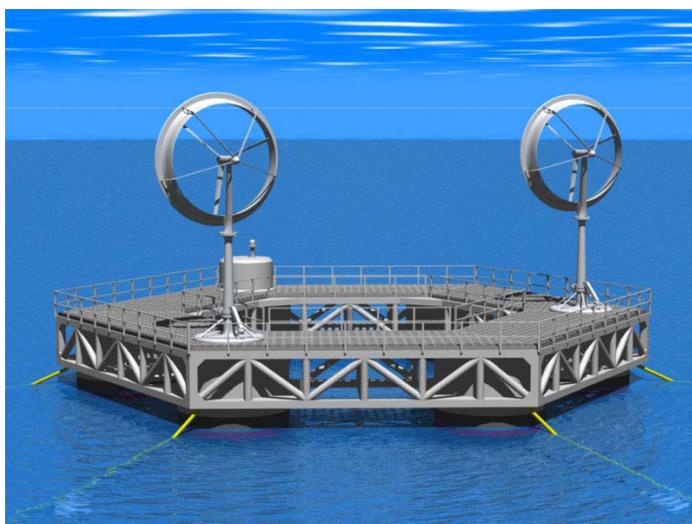
### 新しい風力の形・レンズ風車の講演に 70 名の参加

本会の定期総会とそれに先立つ記念講演が 5 月 2 3 日に文化パーク第 4 会議室で行われました。「レンズ風車で広がる風力発電」(講師 岩永 康弘氏)には延 70 名の参加があり、市民的な関心の深さと広がりを感じさせる講演となりました。

講演の概要は次の通りです。

レンズ風車は九州大学応用力学研究所の大屋教授を中心に開発された発電効率世界一の風車。先生方のアイデアを私たち町工場の仲間が一緒になって製品にした。ブレードに集風体(風レンズ)を取り付けることにより、より強い風が風車ブレードに当たり、同じローター(回転翼)径の従来風車に比べ 2—3 倍の出力増加。集風体がまる

でレンズのように風を集めるのでレンズ風車と名付けられた。出力が上がると同時にとても静かな風車になった。風車は風が吹かなければ回らない。どこに強い風が吹いているかを知ることが大切。現在奈良県南部で風況調査をしている。また、博多湾では海上に浮かべて実験を行っている。これは 18 m 直径の六角形の浮体に 3 k w レンズ風車と 1.5 k w の太陽光パネルを組み合わせたもの。東北では NHK のロボットカメラを太陽光と風力のみで発電で電力を確保する実証実験を行い、1 年が経過した。博多湾での洋上実験(イメージ図 福岡市 h p より)



### マルチローターレンズ風車を開発中

池上彰氏のエネルギー特番や NHK で取り上げられ、ネイチャーでも紹介され注目をあつめている。日本よりも海外で知られている。視察にも良く来られる。今は 3 基のレンズ風車を連結したマルチローターレンズ風車を開発中。3 k w 級を 3 基で 10 k w のレンズ風車になり、支柱が 1 本ですむのでコストが抑えられるという利点がある。

カナダで風車の認証が下りたので、これからは多くの人に普及してエネルギーを自分たちで作り出す手助けが出来ればと思っている。これからは資源をリサイクルする産業が主体となる時代、地球と共生できる産業が必要。再生可能エネルギーで 100%

賄うことは可能。原発をベースロード電源とするのではなく、地熱発電で原発23基分の能力がある（政府発表）それにソーラーやバイオを組み合わせればエネルギーは十分にあり、可能だ。戦争は食糧とエネルギーが元でおこる。再生可能エネルギーはどこにでもある。日本は太陽光・風・水と自然に恵まれている。エネルギーの自給を地球のどこでも行うことが出来れば、世界が平和で豊かな地球が実現すると思う。

最後に「夢の扉」(TV番組)で放送された「風を集めて日本のエネルギーに九州大学 大屋祐二」のDVD(編集)を放映して締めくくりとされました。

## 「太鼓山にレンズ風車？」の質問も

主な質問では

価格は？ 3kwで500万円を下回る額にしたい。  
雪が降っても大丈夫か？ 南丹でも50センチほど降るが支障はない。  
台風など強風はどうか？ 大きな課題。レンズ風車で認証は世界初、それだけに強度は強く風速50m級でも大丈夫。  
大きいものの効率は？ 大きくなったからと言って効率は落ちない。  
太鼓山に設置すれば？ 府から問い合わせは来ているがまだテストの前段階。  
城陽でレンズ風車は？ 昔から人の住んでいるところは風が穏やか、どうでしょうか。  
など活発な質疑が行われました。

## NPO 法人・市民共同発電をひろげる城陽の会 第3回通常総会、全議案を採択

記念講演のあと、第3回通常総会では2014年度の活動報告・決算／2015年度の活動方針・予算等／2015～16年度理事の選出他が議案として提案されました。

昨年度は会員宅に4基(16.7kwのソーラー発電設備)を設置、延べ45人から設置協力金(668万円)の拠出がありました。また、講演会も3回開催し、再生エネや節電の取り組みなどを多くの皆さんにひろめることができました。これらの講演に当たっては、城陽市の後援を頂き、広報「じょうよう」に講演会の案内が掲載されたことなどひろく市民に参加の機会を得ることができました。

今年度は蓄電システムへの拠出も視野に入れた活動を展開することと、再生エネや節電の活動に京都府の地域力再生プロジェクト交付金事業への応募を行うことなどが満場の拍手で採択されました。また、今年度の理事及び監事の役員選出が行われました。選出された理事等は次の方々です。

### <理事>

土居 靖範(理事長 再任)、開沼 淳一(副理事長 再任)、古家野 辰也(事務局長 再任)、大見 敏之(新任)、草深 千代子(再任)、杉浦 喜代一(再任)

### <監事>

澤江 雅志(再任)、濱田 あつ子(再任)

\*加藤 節子理事は任期満了で退任されました。法人設立以前からご尽力いただきました、ありがとうございました。

- 4号機設置協力金の第1回返済が6月2日に行われました。
- 8号・宇治竹内発電所の設置協力金の募集を開始します、詳しくは別紙。
- 今年度会費がまだの方は至急にお納めください。

原発ゼロと地球温暖化防止に向け、足もとからの一歩をともに歩んでいきましょう。